

議会・市政を身近なものに

議員活動がわらばん



(連絡先) 米子市内町53

☎(0859)33-6475

FAX(0859)23-0268

米子市淀江町淀江553-4

☎(0859)56-3339

FAX(0859)56-2905

ご意見をお寄せ下さい

(HP) <http://dokohitoshi.mimoza.jp/>

(メールアドレス) dokohitoshi@my-s-pace.jp

(会派:希望)

懲罰委員会にかけられました



困惑
しています

さる12月議会で、本会議での私の発言に対して、岩崎康朗議員が「侮辱された」として、私に対して「懲罰の処分を要求する」動議を出しました。

皆さんはどう思われますか??

<岩崎議員が「侮辱された」と問題にした私の発言部分は以下の通りです>

5月1日の日本海新聞でこのような投書がありました。当時、私はこの投書を読んだときに非常に考えさせられるものがありました。その投書というのは今、議会の中でも市民の間でも課題となっている、話題となっている湊山球場跡地の利活用について、「私の視点」ということで投書がありました。この中で、次ように書かれています。

5月1日の投書です。

『先の3月定例議会、いとも簡単に調査費が可決された。湊山球場が市街地に残された最後の巨大な空間であり、宝物である。この活用については米子市民にとって何が必要であるのか、市民を代表する市議会において、もっともっと伯仲の議論があつてしかるべきだったと思うし、特別委員会でも設置して、真剣に議論されるべきではなかったか。通り一遍の執行部追認の質疑、そして附帯決議によって多くの市議が賛同してしまうような学芸会議会、これでいいですか。議会は市長の応援団ではない』というふうなことが書いてあります。

これは市民の議会に対する考え、逆に言うと議会に対する期待の裏返しだと私は思います。

私自身も議員になる前、議会を見てこれに近いような思いを抱いていました。これは議会に対する期待の裏返しです。このような市民の期待の思いに、私たちは応える必要があります。ただし、実際議員になって私自身も分かったことですが、議会はこの湊山球場をはじめ、米子駅の南北自由通路等の事業、いろいろ伯仲した議論がこの議会においても、委員会においてもあります。それが市民にとって十分かどうか分かりませんが、私たちもこの問題について、熱心に議論しています。特に委員会で、いろんな意見、議論が交わされています。

市民がこのような今の投書のような想いを議会に対して抱くのは、議会は市民に対して見えていないからです。特に実質的な議論がされる委員会が市民にとっては分からないままという状態が進んでいます。だから私たちはきちんとした議論はする必要がありますけれども、議論している中身を市民に見えるように、見てもらう、そういった努力も必要です。このもっとも有効な手段が委員会のインターネット中継だと私は思います。

上記は、「委員会審議をインターネット中継して欲しい」という陳情に対して賛成する討論(意見表明)中の一部です。(この発言の動画は、インターネットで見ることができます)

この「懲罰要求」に対して、議会での採決結果は裏面(下段)に記載しています

<この広報紙は、米子市議会政務活動費を使って発行しています>